

放水銃に使用する部品の定期交換推奨年数

放水銃システムには、定期交換部品として、5年・10年周期で交換を推奨する部品があります。

商品名	部品＋ユニット内容	推奨 交換年数	対象となる放水銃システム		
			大規模	中規模	小規模
走査型火災検出器	オーバーホール(検出素子・内部電源・旋回ケーブル・垂直モータ・水平モータ交換等)	5年・10年	○	○	○
システム監視制御盤	メインコンピュータユニット内部電源・音声ユニット・スイッチング電源・ファン等	5年・10年	○	○	—
放水銃制御盤	音声ユニット・スイッチング電源等	5年・10年	○	○	—
マスター制御盤	メインCPU基板・LCD操作基板・スイッチング電源等	5年・10年	—	—	○
ユニット制御盤	CPU基板・電源基板・スイッチング電源等	5年・10年	—	—	○
放水銃	旋回モータ・ロータリエンコーダ・リミットスイッチ・圧力センサ等	10年	○	○	○
中央操作卓	シリパラ基板・ライトペンバッファ・ライトペン等 ※	5年・10年	○	○	○
現地操作卓	回転棟・シリパラ基板・表示灯・スイッチ類等	5年・10年	○	○	○
放水圧力制御弁	パッキン・アクチュエータ等	5年・10年	○	○	○
空気制御盤	パッキン・アクチュエータ等	5年・10年	○	—	—
モニター	生産中止 ●既に交換できません。 ●修理できない場合があります。	5年	○	○	—
プリンタ	本体交換	5年	○	○	—
UPS・予備電源	本体交換	5年	○	○	○

※小規模放水銃システムにライトペンバッファおよびライトペンは使用されていません。

注1: 定期交換推奨年数は、この間の電気部品・ユニットおよびシステムの機能・性能を保証するものではありません。

注2: 定期交換推奨年数は目安です。システムの設置や使用状況により異なります。

注3: 上記の部品以外の電気部品・ユニットについても、経年劣化、故障が生じる恐れがあります。

注4: 部品の修復を行う際は、仕様、取付方法、設定方法等がシステムにより異なります。詳細は最寄りの弊社事業所にお問い合わせください。